

岬町農業委員会議事録

岬町農業委員会
(令和3年7期)

日 時 令和 3 年 7 月 6 日（火） 午後 13 時 30 分～

場 所 岬町役場 2 階会議室

出席委員及び欠席委員内訳

番号	氏名	出欠	番号	氏名	出欠
会長	下出 忠	○	6	大道 明	○
職務代理	田中 悟	○	7	坂原 勇治	○
1	松尾 清次	○	8	茂野 憲一	○
2	松尾 善裕	○	9	辻 康一	×
3	前田 良明	◎	10	寺田 伸之	○
4	車谷 雅美	◎	11	木下 喜久子	○
5	奥野 久巳	○	12	川端 修	○

（出欠欄・・・○→出席、×→欠席、◎→出席かつ議事録署名委員）

（議長は会長が務める）

委員会参加者

事務局長 新保 太基

書記 幸地 良夫

書記 大西 雄太

傍聴者 なし

【新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため以下の取組みを実施】

- ・ 議案書等を事前配布、質疑応答の事前実施等、質疑時間の短縮に努める。
- ・ 会議に入る際は、アルコール消毒、マスクの着用の徹底。
- ・ 一定以上の座席間隔を確保。
- ・ 会場の喚起の徹底。

(開 会)

(議長) 挨拶

本日の会議の出席数の報告 委員 14 名中 13 名出席

過半数に達しているため、農業委員会に関する規程により本会議が成立していることを宣言します。

本日の議事録署名委員は、3 番 前田委員、4 番 車谷委員にお願いします。

それでは、議案の審議に移ります。議案第 1 号農地法第 5 条第 1 項第 8 号及び農地法施行規則第 53 条第 1 項第 14 号の規定に基づく土地利用協議の申出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明いたします。

本件は農地法第 5 条第 1 項第 8 号及び同法施行規則第 53 条第 1 項第 14 号の規定に基づき、農業委員の許可を必要としない農地転用となります。概要説明でもお示したとおり許可は不要となりますが、農業委員会に対して周辺の営農などに影響がないか土地利用の協議が必要となっており、本協議書が提出された次第です。協議地は岬町淡輪●●、地目は田、面積が 799 m²のうち 1.44 m²のみの転用です。被設定人は電気通信事業を営む法人で協議地の一部を借り受け、認定電気通信事業の用に供するため、携帯電話アンテナ基地局を新設します。工事の時期は、協議完了後から令和 3 年 9 月末までを予定しており、コンクリート柱の電柱を 1 本設置して通信機器を添架します。なお地元自治会及び隣地の地権者には了解をいただいているとのこと。隣接農地は 1 件のみで、所有者は設定人ですので、農業利用に支障をきたすことは考えにくいと考えられます。また柱を設置する場所には水利等もございませんので、水利組合からも支障はないとご意見を頂戴しております。なお本件は農業委員会から回答書を交付する必要がありますので、協議事項・注意事項などがある場合はその内容を附して回答を、支障がない場合は異議なしの回答を交付する流れとなります。以上、ご審議をお願いいたします。

(7 番) 当該地を管轄している水利組合長は私ですので、現地等を確認しました。事務局からも説明のあったように、近隣農地に支障が出ることはない場所ですので、水利組合としても了解した次第です。

(議長) 坂原委員より補足説明がありました。他に異議ございませんか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) ご異議がないようですので、本件は異議なしの旨回答いたします。続きまして、議案第 2 号農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明いたします。

本件は農地法第 5 条第 1 項第 7 号の規定による届出です。届出地は市街化区域内に位置しておりますので、あらかじめ農業委員会に届出ることにより許可は不要となります。届出地は岬町深日●●、地目は畑、面積は 69 m²です。現状は休耕地となっています。譲受人は建設業を営む個人で届出地を譲受け木材等の資材置場の用に供するため、露天資材地を新設する予定となっています。届出にあたり記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

なければ、本件は承認してよろしいか。

(委員一同) 異議なし。

(議長) 続きまして、議案第3号第5条の規定による許可申請について、事務局より説明願います。

(事務局) 事務局より説明いたします。

本件は農地法第5条の規定による許可申請です。所在地は岬町淡輪山中●●他4筆、地目は田、総面積は1,660㎡。申請地は中山間地域にある農業公共投資の対象となっていない小集団の生産性の低い農地であるため、第2種農地と判断されます。譲受人は観光牧場を営む法人で、牧場整備用の資材置場及び飼育動物の糞尿処理施設及び牧場整備用並びに従業員駐車場がないため、申請地を譲受けて露天資材置場及び露店堆肥作成場及び露店駐車場を新設します。それぞれの計画についてですが、堆肥作成場には2m四方の木枠内に糞尿とわらを交互に重ねて発酵させるものを現状100個程度置き、あわせて稲わらと腐葉土を1tずつ露店で置く予定になっています。次に資材置場ですが、牧場の整備に利用する木材や切土、碎石を露店で置く予定となっています。内訳は木材が2～4m四方のものを400本、切土を2㎡、碎石を30㎡の予定です。次に駐車場の予定になりますが、牧場整備用のトラック4台、4t車1台と軽トラック3台、4tダンプ1台、バックホー2台、従業員の通勤車両を10台を露店で駐車する予定となっています。また周辺への防除施設としてバリケードフェンスの設置や一部砂利敷きの整備を行う予定です。なお雨水は自然浸透を基本としており、超過分も既存水路に排水することについて、水利組合の同意を得ており、問題ないと判断されます。申請にあたりまして第2種農地という事ですので、土地の選定理由書を添付いただいております。第2種農地の転用にあたりましては、この農地でないと転用目的が達成できない、非代替性の理由書を提出していただく必要があります。1番に申請地選定要件としまして1～4番までの条件が記載されています。2番に候補地一覧としまして申請地で囲われた枠が今回の筆となっております。理由書には同農地区分以外のものの農地を入れる必要がありまして、今回は宅地を入れていただいております。こちらの選定理由としましては事業を進める中で、唯一要件を満たした中で、用地取得も出来るな土地となっております。

申請にあたりまして記載内容、必要書類の完備されていることをご報告いたします。以上です。

(議長) ただいま説明のあった議案についてご質問ございませんか。

(職務代理) 堆肥の臭い対策はどうなっているか。

(事務局) ブルーシート等により対策するとのことですよ。

(7番) 牧場の方は住宅地の近くにあるので少し臭いが気になる方もいらっしゃるようです。今回の申請地は住宅地からは離れた山側になるので、地元としてはそこまで気にならないであろうと考えています。最近は牧場の近辺も清掃をかなりこまめにしています。

(議長) 他に異議がないようですので、大阪府農業会議の常設審議会の意見も聴取したうえで問題ない場合は許可やむを得ないとしてよろしいでしょうか。

(委員一同) 異議なし

（議長） 以上を持ちまして本日の日程はすべて終了いたしましたので閉会します。ありがとうございました。

（ 閉 会 ）